



## 市町村立学校における留意事項等

愛知県教育委員会は、5月  
「県立学校における働き方改  
革ガイドライン」を発出しま  
した。〔参考〕市町村立学校に  
おける留意事項等の内容を  
お知らせします。

長時間労働の是正に向けた在校時間管理の適正化

○令和2年7月10日付「愛知県立学校の教職員の業務量の適切な管理等に関する規則」、「愛知県立学校の教職員の業務量の適切な管理等に関する規則」、「各市町村教育委員会で規則や方針を制定する。

○タイムカードやＩＣＴの活用により、在校時間と客観的に把握できる環境を整備する。

○取組の実績と今後の課題

部活指導に関わる負担の軽減

○ 県教育委員会から、市町村教育委員会を対象とした調査や、研究委託等を依頼する際には、学校における働き方で定める方針等に十分分配慮して行なうこととします。



◎県教育委員会としての取組

教師のバトン炎  
始まつた「#教師のバトン」、魅力を募集した文科省だが、教師の悲鳴や過酷労働の訴えが相次いだ。6月17日の中日新聞で、一宮の加藤豊裕さんは、「つぶやきだけでなく、直接的な行動が必要」と行動を起こした。  
**社会は変わるし、変えられる**  
今、一人一人の行動と労働組合の真価が問われている。

○学校における働き方改革に  
向けて取り組んできた参考事  
例を基に、改めて市町村教育  
委員会や学校の現状を見直し、  
学校における働き方改革を推  
進するよう、業務内容や県  
境整備等の見直しを行う。

○平成31年1月25日付け「新体制の導入に関する総合的な方針」を基に、環境整備等の見直し業務について(答申)一括改編を行う。や

○コミュニケーション・スクール推進員（C.S.マイスター）派遣事業を活用し、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一體となつて特色ある学校づくりを勧めることにより、学校の働き方改革に資する。

業務改善と環境整備に向けた取組を置する学校に係る部活動の「針」を策定しており、その導守を図る。

## 瀬戸市議会傍聴

### 令和3年度 6月補正予算

第二部分

#### (1) 新型コロナウイルス感熱症問診

（送生、重用）

④ 応急拡大防止対策の徹底と新しい生活様式の実践につながる取り組みの拡充				(単位：十円)
区分	事業名	補正額	目的及び内容	
教育費	適応指導推進	1,800	新型コロナウイルス感染症の影響により児童生徒にかかる心的な負担を軽減するため、スクールカウンセラーを増員し、相談体制を拡充するもの。	
	小学校施設管理	78,494	情報通信の急増による行政ネットワークの通信障害を回避し、新型ウイルス感染症の影響により登校できない児童生徒に対する、オンライン授業による学びの機会の確保やデジタル教科書の利用推進などのG I G Aスクール構想実現に対応するため、教育用のネットワークの分離及び強化を実施するもの。	
	中学校施設管理	35,872	また、新型ウイルス感染陽性者が判明した学校において、早期に利用を再開し学びの機会を確保するため、消毒作業を委託するもの。 加えて、小中学校の体育館等における新型コロナウイルス感染防止対策及びマスク着用時の熱中症予防のため、気化冷風機能付き大型ファンを購入するもの。	
	図書館施設管理	1,848	図書館における新型コロナウイルス感染防止対策のため、ふるさと納税等を原資として「新型コロナウイルス感染症対策基金」から繰入れし、書籍用の消毒機を購入するもの。	